

KIBI Safety Net 活動

※世帯数及び人口は令和4年4月1日現在

北区	小学校区・地区名	吉備学区	世帯数	8,285 世帯	人口	19,140 人
----	----------	------	-----	----------	----	----------

■組織の概要

構成メンバー

吉備学区連合町内会、民生委員・児童委員、吉備小学校 PTA、消防団、老人クラブ、婦人会、栄養改善協議会、交通安全対策協議会、交通安全母の会、愛育委員、体育協会、環境衛生協議会、吉備・陵南まちかど博物館事務局

■活動の取組内容

防災活動

2011 年より実行委員会を立ち上げて「防災キャンプ」を毎年実施し、若い世代を巻き込んだ地域の防災・減災意識の向上を図っている。

登下校見守り

登校時のあいさつ運動、下校時の各町内会での見守りや声掛け、また、愛犬の散歩を兼ねた子どもや高齢者の見守り活動「わんわんパトロール」を実施している。

高齢者の見守り声掛け

民生委員の訪問、交通安全母の会の「高齢者ふれあい一声訪問」や愛育委員の「絵手紙訪問」など高齢者に寄り添う活動を継続している。

環境美化

足守川土手の不法投棄回収や県道沿いのごみ拾いなどボランティア清掃を行っている。

郷土に誇りをもとう！

「吉備・陵南まちかど博物館」（岡山市区づくり推進事業広域交流部門）を 2005 年より開催している。地域外からも多くの方が来場され、地域の歴史めぐり、地域の方のお宝展示鑑賞、手作り品などを販売するブースを楽しくめぐる催しとして定着している。2022 年で 18 回目。

■活動の効果

「防災キャンプ」を学校の協力を得て継続して開催することで、災害への備えがすすみ、自主防災会を立ち上げる町内会も少しずつ増えている。

20 町内/57 町内中（2022 年 4 月現在）

また、「吉備・陵南まちかど博物館」のパレードに

は中学校吹奏楽部が演奏で、公民館ちちとこくらの親子がお神輿で参加し、凧づくりや、田舟に乗る体験には多くの子どもたちが体験出来、様々な世代の交流の機会となっている。

■活動の成果（課題）

2022 年からの活動開始に向けて、「生活支援グループ（仮称）」を学区で立ち上げる準備をしている。生活支援の需要を感じた発起人により、地域へスタッフの募集をした。

目的は、高齢者のちょっとした困りごとや買い物、通院の付き添いや移動支援、子どもの居場所づくりなど、スタッフができる範囲をメンバーで協議中。安全安心ネットワークの輪に入ってメンバーとの情報交換をしながら活動していく予定。

■工夫していること

「防災キャンプ」

子どもから大人まで多世代が参加しやすい内容を実行委員会で話し合い、2011 年から継続開催している。



「吉備・陵南まちかど博物館」

地域の方がお宝展示や趣味の作品販売などで出店参加！参加者全員が実行委員となり主体的に運営している。

